



公式サイト・SNSにて情報発信中!

<https://www.kogomori.com/>

こごもり



こごもり敏人と「もっと、あきる野」の会

TEL 080-1202-7567 Email [info@kogomori.com](mailto:info@kogomori.com)

〒197-0801 東京都あきる野市菅生1753

討議資料

The **KOGOMORI** TIMES  
My Home Town Akiruno Report  
あきる野市議会議員  
こごもり敏人 議員活動レポート

vol. **40**  
2021.5  
特別記念号

もっと、  
あきる野。



あきる野市議会議員

**こごもり 敏人**

～3期12年の活動とこれから～



## 2009年7月より、あきる野市議会議員として活動してまいりました。

1期目:2009年7月～2013年6月 2期目:2013年7月～2017年6月  
3期目:2017年7月～現在 本会議も委員会も無遅刻・無欠席・無早退!(3期12年)

この3期12年間、選挙時に掲げた公約(マニフェスト)や皆さんからいただいた声に沿って、様々な政策をカタチにしてきました。一方、議会内でも重要なポストを任せていただき、様々な改革も行っています。これからも、みんなの「もっと」をカタチにしていきます!

**議会内での主な役職** 福祉文教委員長、環境建設委員長、決算特別委員長、議会改革推進委員長、国民健康保険運営協議会会長、議会運営委員長などを務め、2017年7月に44歳で市議会議長に就任。

### あきる野生まれ! あきる野育ち! こどもり敏人 プロフィール

- 1973年** あきる野市菅生生まれ。多摩川幼稚園、多西小学校、御堂中学校、東海大学菅生高等学校、立教大学経済学部経済学科卒業。立教大学大学院21世紀社会デザイン研究科博士前期課程修了。
- 2009年** 西の風新聞社、時事通信社での記者生活等を経て、あきる野市議会議員に初当選。
- 2013年** あきる野市議会議員に再選。議会改革推進委員長、環境建設委員長、決算特別委員長、議会運営委員長など歴任。
- 2017年** あきる野市議会議員に3選。44歳で市議会議長に就任したほか、東京都市議会議長会理事、全国市議会議長会評議員など歴任。

**生年月日** 1973年7月12日、かに座 **血液型** A型

**家族** 横浜生まれの妻(昭和女子大学卒、管理栄養士)と幼稚園に通う4歳の長女、保育園に通う1歳の長男と4人暮らし

**好きなこと** 料理、子どもの絵本を探すこと、家族でドライブ

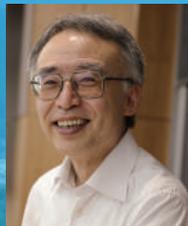
**所属団体** ボーイスカウトあきる野第1団、あきる野ホストファミリークラブ、あきる野市ラグビーフットボール協会、あきる野青年会議所シニアクラブ、菅生歌舞伎菅生一座 など



応援  
しています!



元 三重県知事  
早稲田大学名誉教授  
北川 正恭



立教大学大学院教授  
中村 陽一



大阪府泉佐野市 市長  
千代松 大耕



横浜市 議長  
横山 正人



静岡県議会 議長  
山田 誠



明るい未来のために  
子供たちと家族が暮らしやすいまちへ

## 子育て



### ●授乳施設や病児・病後児保育の充実

ママやパパが安心して外出できる環境づくりとして、公共施設への授乳室の設置や病児・病後時保育室の開設を推進。屋外イベントなどで活用できる「移動式の授乳室」の配備や貸し出しも提案し、実現しました。



### ●子育て応援サイトの開設

健診や予防接種など、子育てに関するあらゆる情報を集約し、ママやパパが気軽に、いつでも情報を得られるサイトの開設を提案し、実現。

### ●木育(もくいく)の展開

赤ちゃんが木とふれあい、地場産木材の活用にもつながる「木育」の展開を提案。保育園などでの木製玩具の活用が広がったほか、母子健康手帳の交付時に、地場産材で作った積み木の配布も開始。

### ●産後ケア・産後うつ対策

産後のママを幅広くサポートする産後ケア事業や産後うつ対策の充実を推進。産後うつでは、母親だけでなく父親のうつも最近顕著になってきていることを議会で取り上げ、市でも対応が進んでいます。

## 教育

### ●国際人の養成やキャリア教育の推進

あきる野ホストファミリークラブに所属し、国際姉妹都市の米国マールボロウ市との姉妹都市交流を推進。また、キャリア教育の推進としてオンラインを活用した職場体験や講演会の実施を提案。

### ●小中学生への学習支援

平成26年の9月議会で提案したことなどを受けて、28年度初めて行った小学5・6年生と中学1年生への学習支援事業。29年度から対象学年が小学5年生から中学2年生まで拡大され、市は年々、支援内容の充実を図っています。

### ●教育環境の充実

ICTの活用や通学路へのグリーンベルトの設置、校庭のスピーカー改善などを推進。

### ●図書館福袋の実施

図書館を利用する人たちが、新たな本や知識と出会う機会を創出する「図書館福袋」の実施を提案し、実現。現在では定期的に市内の全図書館で実施されています。





暮らしやすいまちへ  
市民みんなが健康で安心できるように

## 健康・スポーツ

### ●健康寿命を伸ばすまちづくり

健康寿命を伸ばすことの大切さを訴え、市の長期計画などへ健康寿命の施策を展開することが明記され、健康寿命の延伸により力を入れるように。



### ●がん検診の充実や受診率の向上

私のがん検診の充実を求める質問に対し、子宮がん検診と乳がん検診の同時実施や大腸がん検診でキットを事前配布する方針などが示されました。



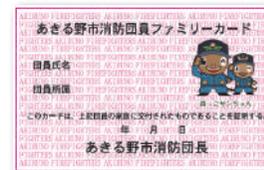
### ●市内のAED設置促進

ゼロ予算によるAED(自動体外式除細動器)設置をはじめ、設置されていないグラウンドへの配備や、貸出用AEDを導入。また市内の設置箇所の情報提供も進めています。

## 安心・安全

### ●消防団や交通安全協会への活動支援

消防団員とその家族が地域のお店で割引などの優遇措置を受けられる「消防団サポート制度」の導入を提案し、実現。新たな消防車両や指令車の更新も支援。また、交通安全協会の倉庫を新設したほか、制服の新調についても予算化。



### ●災害応援の締結

菅生学園など、様々な団体との災害時応援協定の締結推進。



### ●通学路への防犯カメラなどの設置

見通しの悪い市道や通学路に、ドライバーへ注意を促す道路標示や防犯カメラを設置。

### ●乳児用液体ミルクなどの備蓄

防災備品の充実として、災害時に使える乳児用液体ミルクや非常用簡易トイレを備蓄。



# 行財政改革

## ●職員採用説明会の実施

あきる野市の魅力や経営理念を知ってもらい、より有能な人材を確保するために、職員採用説明会を提案し、実現。説明会は年々内容が充実しています。

## ●市有地の売却および貸付の促進

未利用地の積極的な売却や貸付を図るべく「未利用地等利活用基本方針」を定め、財源確保を強化。

## ●寄附を活用したまちづくりの推進

ふるさと納税やクラウドファンディングの活用などを提案し、寄附を生かしたまちづくりや寄附実績の見える化を推進。

## ●市のあらゆる媒体を活用した広告事業の拡大

るのバス車内や市役所のエレベーター、くらしの便利帳、図書館の雑誌のブックカバーなど様々なところで新たに展開。

## ●教育方針演説の実施

その年に教育委員会が重点を置いて取り組むことを教育長が述べる教育方針演説の実施を提案し、制度化。

## 様々な提案や改革

目に見えて市民が実感できる改革を

## 議会改革

### ●議会広報紙のリニューアル

議会だよりを読みやすい「ギカイの時間」にリニューアル。このアイデアや工夫は全国から注目され、視察が相次いでいます。



### ●全会派からの推挙を受け 議会改革推進委員長に就任

議会基本条例の制定や政務活動費マニュアルの作成、通年議会への移行など、様々な議会改革を進めました。

### ●議会基本条例の制定

議会改革推進委員長として平成27年の6月議会に「あきる野市議会基本条例」を提出し、全会一致で可決し成立。

### ●通年議会への移行

議会の機動力を高め、委員会の所管事務調査を強化する通年議会を実現。





## 文化を守り 発展へ 地域の絆を大切に 誇れるまちづくりを

# 産業振興・観光

### ●全国地芝居サミットの開催

市制施行20周年記念事業の一環として平成27年度に誘致。市内に残る農村歌舞伎を全国にPRできました。

### ●学会や企業研修の誘致

都心に近い利点を活かし、学会や企業研修などを誘致する「MICE(マイス)」の推進を提唱。旧戸倉小学校をリノベーションした体験研修センター「戸倉しりやまテラス」もオープン。

### ●プレミアム商品券の発行

所属する会派で発行を要望し、複数回実施。



# 市民協働

### ●町内会・自治会ガイドブックの作成

町内会長さんらの負担軽減のために、町内会の運営方法や市役所への各種申請の方法などを端的にまとめたハンドブックを作成。

### ●情報公開

市が行っている「市民アンケート調査」のホームページ上での公開を実現しました。

### ●食べきり協力店制度の創設

商工会や市内の飲食店と連携して食品ロスを減らすための「食べきり協力店制度」を創設し、参加店舗を拡大中。



## ごもりが提出者となった条例・意見書の一例

### あきる野市議会基本条例

議会の基本理念や議員の活動原則などを定めた議会の最高規範。

### 市議会定例会の回数に関する条例の改正

あきる野市議会を通年議会へとシステム変更するために行ったもの。

### 「こころの健康を守り推進する基本法(仮称)」 の法制化を求める意見書

国民全てを対象とした、こころの健康についての総合的、長期的な政策を保障する基本法の制定を求めたもの。





信頼される議員へ  
市民みんながいつでもどこでも見える

## 議員活動の見える化

### ●コゴモリタイムスの発行

元新聞記者のこごもりの日々の活動を分かりやすくまとめて発行している、その名も「コゴモリタイムス」。公式サイトからもダウンロードできます。



### ●公式サイトでの見える化

「こごもり敏人Official Site」では、こごもり敏人の議会質問や公約の進捗状況、毎月の活動報告など3期12年の議員活動を多角的に見える化。コゴモリタイムスのバックナンバーやこれまでに掲載された新聞や雑誌などの記事も見ることができます。



### ●Facebookページなどでの情報提供

Facebookページや公式サイトなどを通じて、市の新たな取り組みや子育て支援情報、街のちょっとした話題など、市民に役立つ情報を幅広く発信しています。



# 新型コロナ ウイルスなど 感染症対策

### ●国や都へ直接声を届ける

西多摩8市町村および昭島市の若手議員らで協力して、各市町村がコロナ対策に求めていることを緊急ヒアリング。その結果を要望書としてまとめ、国や東京都へ提出したほか、市民からの個別要望についても国会議員へ提出するなどしています。



### ●予防接種期間の延長

コロナ禍のなか、予防接種を期間内に行うことを控えて期限切れとなってしまった子どもや保護者を救うべく、予防接種期間の延長を提案し改善しました。

### ●医療機関や医療従事者への支援

新型コロナウイルスの影響が長期化し、PCR検査の負担など、ひっ迫する医療機関や医療従事者に対する支援も行っていくべきと議会で訴え、コロナワクチンの接種がここで始まるのを前に、医療機関と医療従事者に市から支援金を出すことが決まりました。



### ●図書館への除菌機の設置

図書館で本を読んだり借りたりする時に、手軽に使える除菌機の設置を提案して実現しました。

### ●SNSなどを通じた市民へのいち早い情報提供

市民が知りたいコロナワクチンの接種時期に関する情報や色々な支援策、副作用についてなど、新型コロナウイルス感染症に関する様々な情報を積極的に配信しています。



ホームページやfacebookにて  
新型コロナウイルス感染症に関する  
様々な情報を発信しています！





# 議長としての2年間

2017.7-2019.7



## より開かれた議会・議長室へ

### 議場見学は議長自ら説明

小学生などの議場見学では、議長自ら積極的に応対。子どもたちの様々な質問にも全て答え、「将来、この中から議員が誕生してくれたらなあ」と、よく思っていました。また、ご覧になりたい団体見学の方には議長室もオープンにしています。

### 議長公務日誌を公開

「議長が日々どんな活動をしているのが見えない」と議員になってからずっと思っていました。そこで、議長就任時から日々の主な行動を市議会のホームページで公開する「議長公務日誌」というページを新たに設けました。



## 市議会の封筒も一新

開かれた議会を進めるうえで、私は議会の封筒も「議会の大事な顔」であり、そのデザインによって議会の印象も変わと思っています。そこで、議長として職員らと協力し封筒デザインを一新しました。



## より行動する議長へ

### 様々な市民イベントに参加

市議会を少しでも身近な存在と感じてもらえるように、40代の議長らしくフットワーク軽く様々な行事やイベントにどんどん参加して、市民の皆さんとの対話をし続けました。「若い議長さんですねえ」とよく驚かれたり、若いところで始球式を頼まれることもよくありました。



## 都内の議長らと連携して 都へも要請活動

都内26市の議長で団結して、東京都市議会議長会として東京都へ要望書を提出するという新たな行動を行ったほか、西多摩8市町村の議長らと連携して東京都へ森林環境税の活用に関する要請活動を行うなど、都内の議長たちとの連携を密にして行政を前へ進めました。



## 全国サミットなどでも講演

早稲田大学の大隈講堂で行われた「全国地方議会サミット2018」に登壇し、全国各地で改革を進める議長らと講演やパネリストを行ったり、学会や議会改革を進めたい全国の議会にも講師として招かるなど、地方自治の発展にも力を尽くしました。

# 地域活動

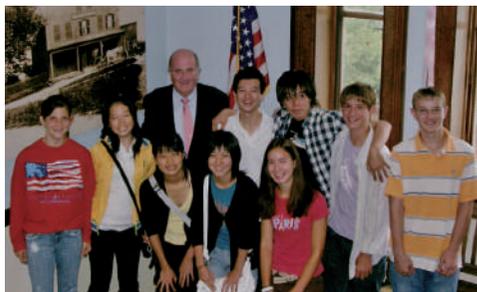
## 交通安全運動

地域の交通事故防止に取り組む「交通安全協会」に所属し、交差点や祭礼での交通指導などに汗をかいています。



## 国際姉妹都市交流

あきる野市と国際姉妹都市を結ぶ米国マールボロウ市にホームステイし、「あきる野市国際化推進青年の会」の会長を務めた経験から、市民の交流や後輩の育成に長年取り組んでいます。



## ボーイスカウト活動

「ボーイスカウトあきる野第1団」に長年所属し、今は団の運営を支える育成会の副会長となって、スカウトたちの活動をサポートしています。



## 農村歌舞伎

地元菅生に伝わる郷土芸能の農村歌舞伎「菅生歌舞伎 菅生一座」の保存・継承に携わり、役者もやっています。

## 全国若手市議会議員の会 副会長

35歳までに初当選した超党派の若手議員で組織する「関東若手市議会議員の会」の会長を務め、その翌年には「全国若手市議会議員の会」の副会長に就任しました。全国に500人超の会員がおり、改革意欲の高い若手議員のトップとして、皆を引っ張りました。



## 全国各地で講演

全国の市や議会、大学などから議会改革等に関する講演依頼もよくいただきます。子籠の改革マインドは全国へ。お役に立つなら積極的に受けています。

## マニフェスト大賞の実行委員長

全国の地方議員や市長らの優れた政策を表彰する「マニフェスト大賞」の実行委員長を2年連続で務め、現在は全国に約800人の会員がいる「ローカル・マニフェスト推進連盟」の共同代表を務めています。政策力ある議員をもっと全国に増やすべく、全国の仲間と切磋琢磨しています。



## 執筆活動

行政や議会の専門誌からの執筆依頼をはじめ、全国各地の報道機関からの取材も多々あり、応じています。

# 全国行脚



これからの  
重点政策

# 市民みんなの もっと、 をカタチに!



これからも、あきる野市民の「もっと」に全力で応えます!

## もっと、子育て支援。

子育て力



私自身も子育て真っ只中! 働く子育て世代の目線で、パパもママも働きながら安心して子育てができる環境づくりに全力を注ぎます。

- 産前産後のサポートや産後うつ対策の充実
- 子育て応援サイトの内容充実
- 子どもの医療費や予防接種の助成拡大 など

## もっと、教育支援。

教育力



全ての市民に対する学習環境の充実をはかり、あきる野らしい教育風土も育てます。

- 児童・生徒の学力向上や教育環境の充実
- 図書館の充実 ●新しい学校給食センターの整備
- 特別支援教育の充実 ●寿大学の活動支援 など

## もっと、健康づくり。

いきいき力



市民みんなが健康で、高齢者や障がい者もいきいきと安心して暮らせる「やさしいまちづくり」や医療の充実をはかります。

- がん対策の推進 ●健康寿命の延伸
- 検診受診率の向上 ●認知症対策
- スポーツの推進 ●フレイル予防の推進 など

## もっと、安心・安全。

防災力



人びとの信頼感や絆を醸成するまちづくりを進めると共に、防災・防犯対策にも万全を期して、自然災害や犯罪に強いまちづくりを進めます。

- コミュニティ事業交付金の充実
- 災害対策や地域の見守り・特殊詐欺対策の強化
- 消防団や交通安全協会の活動支援 など

10の力を育むまちづくり プラスワン ±1

市民力

議会力

行財政力

環境都市力

産業力

感染症  
対策

子育て力

教育力

いきいき力

観光力

防災力

くわしくは  
Official Siteにて

